

環境に関する表彰

(1) 地球温暖化防止活動環境大臣表彰

環境省では、平成10年度から、地球温暖化対策を推進する取組の一環として、毎年度、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績を讃えるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。

平成18年度、「環境教育・普及啓発部門」において、四日市農芸高等学校が環境大臣表彰を受賞しました。各教科等での環境教育の実践、生徒会組織が主導する全校あげての節電・節水の取組及び毎年学校が設けている環境週間での徹底したごみ分別とごみ回収作業の実践が評価されたものです。



表彰式

(2) 環境コミュニケーション大賞の受賞

「環境コミュニケーション大賞」(主催:環境省、財団法人地球・人間環境フォーラム)は、優れた環境報告書等や環境活動レポート、及びテレビ環境CMを表彰することにより、事業者等の環境コミュニケーションへの取組を促進するとともに、その質の向上を図ることを目的とする表彰制度です。

「平成18年版三重県環境報告書」は、平成18年度の「第10回環境コミュニケーション大賞」の環境報告書部門において、応募308点の中から、大賞に次ぐ「環境報告優秀賞(地球・人間環境フォーラム理事長賞)」を受賞しました。



表彰式



平成18年版環境報告書



表彰状

受賞時の講評

資料編を含めた100ページ超の冊子と、重要な情報のみを集めた30数ページのダイジェスト版という2種類を作成し、異なる読者のニーズに対応しようとしている。ISO14001を取得している貴組織において、各部局共通で取組む重点目標と、部局ごとの個別目標の2本立てで取組が行われている旨を説明した上で、共通目標は全体合計および組織単位ごとのデータを比較できる形で開示し、部局ごとの取組については、資料編で実績データや目標達成状況もきちんと開示するなど、多様な取組をわかりやすく示す工夫が見られる。

ただし、ISO14001と対象範囲の異なるグリーン購入、率先実行計画との関係の説明については、まだ工夫の余地がある。三重大学とそれぞれの環境報告書に対して意見交換を行うなど、興味深い取組も見られる。また、マイナス情報の開示も含め、更なる工夫も期待したい。

TOPICS

～ 率先実行大賞 ～

「率先実行大賞」は、職員の自主的かつ創造的な改善・改革の取組を、「県庁のたからもの」として讃える職員表彰制度です。平成19年2月6日、表彰式と発表会を兼ねた「率先実行大賞発表会」において、141取組の応募の中から四日市農芸高等学校の「環境教育の実践と生徒会が主導する環境負荷の低減」が、見事グランプリに選ばれました。

